

第1号議案 平成23年度活動報告と決算

平成23年度事業報告書

自 平成23年4月01日 至 平成24年3月31日

2011年度は、*Uncover Social Resilience ~from Restoration to Creation~*

「今こそ示そう！社会的復元力・・・復興から創生へ」

というモットーのもと、以下の3点を重点項目に掲げ、活動を行って参りました。

- I. 東日本大震災等に関連する技術的テーマについて検討タスクフォースを結成します。
- II. 技術者倫理事例研究会を立ち上げます。
- III. PE試験情報の発信・サポート及び州登録支援体制を強化します。

2011年度の主な具体的活動を以下に記します。

- i. 会員への継続学習・技術向上の機会提供のため、以下を実施しました。
 - CPDセミナー（技術、環境、国際情勢など及びプロジェクトマネジメント）
 - エンジニアズサロン
- ii. FE会員のPE受験対策、および準PE会員のPE登録を支援するチームを結成し、PE受験・登録セミナーを実施しました。また、PE受験・登録マニュアルの編集を開始しました。
- iii. 日本で実施されたPE/FE試験の支援・普及のため、以下を実施しました。
 - PE/FE試験のJPEC支援（会場設営補助、プロクター派遣など）
 - PE/FE合格祝賀会を開催（JPECとの共催）
 - PEの州登録手続きの各州別の参考情報収集と発信
- iv. マガジンを年4回発刊しました。
- v. NSPEの年次総会参加や、国内でのイベントなどを通じ、NSPE、NCEES、技術士会等国内外の団体との交流を図りました。
- vi. IT利用の新しい情報発信手段（Twitter、ライブ等）の活用をトライしました。
- vii. 東日本大震災への対応として被災者への義援金の寄付、支援団体への支援金の寄付を実施しました。
- viii. 検討タスクフォースの企画と実施
 - ①メキシコ湾深海石油開発事故に関する情報調査
 - ②技術者倫理事例研究アドホックコミッティの2つのタスクフォースを立上げ、検討を進めてきました。

(文中略称)

JPEC: The Japan PE/FE Examiners Council (日本PE・FE試験協議会)

NSPE: National Society of Professional Engineers

NCEES: National Council of Examiners for Engineering and Surveying

以下に平成23年度に行いました事業の概要を報告します。

1. 会員数の状況

	平成23年3月31日現在	平成24年3月31日現在
--	--------------	--------------

PE会員	154	154(0)
準PE会員	41	43(+2)
EIT会員	137	130(-7)
一般会員	32	33(+1)
学生会員	2	2(0)
合計	366	362(-4)

2. 総会開催	第 11 回通常総会 平成 23 年 6 月 4 日東京グランドホテルにて
	平成 22 年度事業・決算報告承認 平成 23 年度事業・予算計画承認 新役員の選任と承認
3. <u>理事会開催</u>	通常理事会 計 12 回開催
4. <u>セミナー開催</u>	<ul style="list-style-type: none"> ● CPD セミナー（鬼金セミナーを含む） ● 特別 CPD セミナー ● PE 受験・登録セミナー
5. <u>記念行事</u>	<ul style="list-style-type: none"> ● イヤーエンドパーティー ● PE、FE 合格祝賀会（1 回）
6. <u>PE/FE 試験応援（日本 PE・FE 試験協議会の要請による）</u>	<ul style="list-style-type: none"> ● PE/FE 試験（試験会場：東京理科大学）
7. <u>エンジニアズサロン（討論会・勉強会）</u>	<ul style="list-style-type: none"> ● 「エンジニアズサロン」（横浜）
8. <u>国際交流</u>	<ul style="list-style-type: none"> ● NSPE <p>Annual Meeting (Las Vegas, NV) に参加。福島や日本の原発の状況を報告するとともに各州と交流の機会を持った。</p>
9. <u>他の組織との交流</u>	<ul style="list-style-type: none"> ● PMI 日本支部, 京都技術士会等
10. <u>JSPE マガジン発行</u>	4 回
11. <u>PE 受験・登録マニュアル編集</u>	<ul style="list-style-type: none"> ● 「日本人エンジニアの為の PE ハンドブック」
12. <u>東日本大震災への対応</u>	<ul style="list-style-type: none"> ● 募金公募による被災者への義援金寄付 ● 活動資金の一部を支援団体へ支援金寄付
13. <u>検討タスクフォース</u>	<ul style="list-style-type: none"> ● メキシコ湾深海石油開発事故に関する情報調査 ● 技術者倫理事例研究アドホックコミッティ

部会ごとの活動の概要を以下に示します。	
● 企画部会	エンジニアズサロン（計5回）、イヤーエンドパーティーを開催しました。 平成23年度事業報告書の立案、編集、校正、発行をしました。 技術者倫理事例研究アドホックコミッティの企画推進を行いました。
● 教育部会	CPDセミナー、PMPのコースセミナー（鬼金セミナー）を関東関西合計で計23回開催しました。
● 広報部会	行事の案内および記録を発信しました。 総会の模様をwebにてライブ配信しました。 Eメールにて、PE登録支援を含む各種問合せ対応を行いました。
● 涉外部会	NSPE、NCEESと交流を図り、各州との交流と各種改正情報を収集しました。技術士会やPMI等国内他団体との交流も実施しました。 PE受験・登録セミナーの開催やPE受験・登録マニュアルの編集を行いました。
● 会員部会	会員募集活動を通して新規会員を得ました。 PE・FE合格祝賀会を実施しました。 PE/FE試験の会場設営等支援、プロクター派遣を行いました。
● 会計部会	会計業務全般、税務署対応を実施しました。 平成23年度決算報告をしました。 平成24年度予算を作成しました。
● 総務部会	理事会、総会を開催しました。2010年度事業報告を都庁へ、役員改正に伴う届出書類を法務局および、都庁へ提出しました。 東日本大震災被災者支援活動として、寄付活動を実施しました。 JSPE細則の改定を行いました。 JSPEマガジンを発刊しました。
(関西分会)	教育部会と共同で以下のセミナーを開催しました。 CPDセミナー(5回)、PMP鬼金セミナー(13回)
(名古屋分会)	教育部会と共同で以下のセミナーを開催しました。 CPDセミナー(3回)

第1号議案 平成23年度決算

平成23年度 特定非営利活動に係る事業会計収支

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

特定非営利活動法人
日本プロフェッショナルエンジニア協会

科 目	予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	差 頓 (円)	執 行 率
I 収入の部				
1 入会金収入	72,000	54,000	-18,000	75.0%
2 会費収入				
・正会員会費	1,794,000	1,812,750	18,750	101.0%
・準会員会費	1,589,000	1,503,500	-85,500	94.6%
・賛助会員会費	100,000	-	-100,000	0.0%
会費収入合計	3,483,000	3,316,250	-166,750	95.2%
3 事業収入				
・研修、教育事業	2,126,000	1,317,500	-808,500	62.0%
・調査研究、情報収集/提供事業	175,000	164,391	-10,609	93.9%
・機関紙、出版物の発行事業	24,800	29,480	4,680	118.9%
事業収入合計	2,325,800	1,511,371	-814,429	65.0%
4 補助金等収入	-	-	-	-
5 寄付金収入(個人寄付金)	-	-	-	-
6 雑収入	20,000	-	-20,000	
7 基盤整備積立金取崩収入	-	-	-	
8 受取利息	5,000	3,473	-1,527	69.5%
当期収入の部合計(A)	5,905,800	4,885,094	-1,020,706	82.7%
II 支出の部				
1 事業費				
・研修、教育事業	2,475,000	1,228,409	-1,246,591	49.6%
・調査研究、情報収集/提供事業	1,537,750	1,485,023	-52,727	96.6%
・機関紙、出版物の発行事業	304,800	366,750	61,950	120.3%
事業費支出合計	4,317,550	3,080,182	-1,237,368	71.3%
2 管理費				
・役員報酬	-	-	-	-
・給料手当	111,111	-	-111,111	0.0%
・福利厚生費	20,000	5,827	-14,173	29.1%
・会議費	40,000	-	-40,000	0.0%
・旅費交通費	401,000	285,010	-115,990	71.1%
・通信運搬費	250,000	187,852	-62,148	75.1%
・消耗品費	50,000	2,078	-47,922	4.2%
・印刷製本費	150,000	14,175	-135,825	9.5%
・光热水料費	-	-	-	-
・賃借料	315,000	315,000	-	100.0%
・保険料	-	4,200	4,200	-
・租税公課	20,000	-	-20,000	0.0%
・涉外費	50,000	-	-50,000	0.0%
・広告費	-	-	-	-
・事務用品費	50,000	64,808	14,808	129.6%
・図書新聞費	30,000	-	-30,000	0.0%
・手数料	40,000	12,345	-27,655	30.9%
・図書購入支出	-	-	-	-
・雑費	70,000	1,000	-69,000	1.4%
・東日本大震災社会貢献費用	300,000	300,000	-	-
管理費支出合計	1,897,111	1,192,295	-704,816	62.8%
3 予備費	100,000	-	-100,000	0.0%
4 基盤整備積立金支出	-	-	-	-
当期支出の部合計(B)	6,214,661	4,272,477	-1,942,184	68.7%
当期収支差額(A) - (B) = (C)	-308,861	612,617	921,478	-
前期繰越収支差額(D)		2,007,554		
次期繰越収支差額(C) + (D)		2,620,171		

第1号議案 平成23年度決算

平成23年度 特定非営利活動に係る正味財産増減計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

特定非営利活動法人
日本プロフェッショナルエンジニア協会

科 目・摘 要	金 領 (円)	
1 一般正味財産増減の部		
1 経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 受取入会金	54,000	
② 正会員受取会費	1,812,750	
③ 準正会員受取会費	1,503,500	
④ 贊助会員受取会費	-	
⑤ 研修・教育事業収益	1,317,500	
⑥ 調査研究等の事業収益	164,391	
⑦ 機関誌等の発行事業収益	29,480	
⑧ 受取利息	3,473	
⑨ 雑収入	-	
⑩ 寄付金収入（個人寄付金）	-	
寄付金収入（個人寄付金）		
経常収益計	4,885,094	
(2) 経常費用		
① 研修・教育事業費	1,228,409	
② 調査研究等の事業費	1,485,023	
③ 機関誌等の発行事業費	366,750	
④ 管理費		
役員報酬	-	
給料手当	-	
福利厚生費	5,827	
会議費	-	
旅費交通費	285,010	
通信運搬費	187,852	
消耗品費	2,078	
印刷製本費	14,175	
光熱水料費	-	
賃借料	315,000	
保険料	4,200	
租税公課	-	
涉外費	-	
広告費	-	
事務用品費	64,808	
図書新聞費	-	
手数料	12,345	
為替差損	-	
雑 費	1,000	
印刷物棚卸調整額	9,975	
寄付金	300,000	
経常費用計	4,282,452	
当期経常増減額		602,642
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益計		
該当なし	-	
(2) 経常外費用		
該当なし	-	
経常外費用計		
当期経常外増減額		-
当期一般正味財産増減額		602,642
一般正味財産期首残高		4,613,838
一般正味財産期末残高		5,216,480

第1号議案 平成23年度決算

平成23年度「特定非営利活動に係わる事業」会計貸借対照表

平成24年3月31日現在

特定非営利活動法人
日本プロフェッショナルエンジニア協会

科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
I 資産の部		II 負債の部	
1 流動資産		1 流動負債	
現金預金	1,713,180	預り金	1,660
貯蔵品	84,864	前受金	98,750
未収入金	327,177	未払金	172,754
前払費用	-	未払費用	-
仮払金	28,312	流動負債合計	273,164
流動資産合計	2,153,533		
2 固定資産		2 固定負債	
・特定資産		該当なし	-
基盤整備積立金	3,095,450	固定負債合計	-
・その他固定資産		負債合計	273,164
什器備品	-		
図書	208,321		
電話加入権	32,340		
固定資産合計	240,661		
資産の部合計	5,489,644	III 正味財産の部	
		前期繰越正味財産	4,613,838
		当期正味財産増加額	602,642
		正味財産合計	5,216,480
		負債及び正味財産の部合計	5,489,644

第1号議案 平成23年度決算

平成23年度の特定非営利活動に係る事業会計財産目録

平成24年3月31日現在

特定非営利活動法人
日本プロフェッショナルエンジニア協会

科 目・摘 要	金 領 (円)	
I 資産の部		
1 流動資産		
・現金預金		
現金 手許在高	45,076	
ゆうちょ銀行/郵便貯金(振替口座)稻毛駅前支店	1,302,108	
ゆうちょ銀行/郵便貯金(振替口座)京橋支店	46,240	
普通預金/三菱東京UFJ銀行虎ノ門支店	303,738	
普通預金/ゆうちょ銀行京橋支店	16,018	
・貯蔵品		
PE受験Tips (新版残部: 207冊@¥399)	82,704	
郵便切手 (会員部会保管)	2,160	
・未収入金		
未納年会費繰越未収額	279,330	
理事預り金未収額	45,367	
P E 受験Tips販売代金未収入額	2,480	
・前払費用		-
・仮払金 (事務局 業務用手元現金)	28,312	
流動資産合計	2,153,533	
2 特定固定資産		
・基盤整備積立金 (ゆうちょ銀行/定期貯金保管)	3,095,450	
3 その他 固定資産		
・什器備品	-	
・図書	208,321	
・電話加入権	32,340	
固定資産合計	3,336,111	
資産の部合計:	¥ 5,489,644	
II 負債の部		
1 流動負債		
・前受金		
会員年会費前受収入額	98,750	
預り金 (源泉徴収税3月末払い分)	1,660	
・未払金		
2012年1月～3月分 理事未払い交通費	66,350	
理事立替金未払い額	77,164	
部会員立替未払い額	17,240	
過払い年会費繰越未払い額	12,000	
・未払費用	-	
流動負債合計	273,164	
2 固定負債		
該当なし	-	
固定負債合計	-	
負債の部合計:	¥ 273,164	
正味財産:	¥ 5,216,480	

第1号議案 平成23年度決算

平成23年度特定非営利活動に係る比較貸借対照表

特定非営利活動法人
日本プロフェッショナルエンジニア協会

貸借対照表科目	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
I. 資産の部 :				
1. 流動資産				
現金預金	1,056,111	2,964,779	1,697,610	1,713,180
貯蔵品	111,952	127,153	91,059	84,864
未収入金	302,200	125,000	235,990	327,177
前払金（前払費用）	200,000	-	-	-
仮払金	45,001	35,349	91,754	28,312
流動資産合計	1,715,264	3,252,281	2,116,413	2,153,533
2. 固定資産				
・特定資産				
基盤整備積立金	1,584,958	1,588,584	3,092,114	3,095,450
・その他固定資産				
什器備品	52,725	-	-	-
図書	208,321	208,321	208,321	208,321
電話加入債	32,340	32,340	32,340	32,340
固定資産合計	1,878,344	1,829,245	3,332,775	3,336,111
資産の部合計 :	¥ 3,593,608	¥ 5,081,526	¥ 5,449,188	¥ 5,489,644
II. 負債の部 :				
1. 流動負債				
前受金	152,000	1,116,750	438,750	98,750
未払金	21,000	21,000	96,600	172,754
未払費用	-	-	300,000	-
預かり金	-	-	-	1,660
流動負債合計	173,000	1,137,750	835,350	273,164
2. 固定負債				
固定負債合計	-	-	-	-
負債合計	-	-	-	-
173,000	1,137,750	835,350	273,164	
III. 正味財産の部				
前期繰越正味財産	3,316,891	3,420,608	3,943,776	4,613,838
当期正味財産増加	103,717	523,168	670,062	602,642
正味財産合計	3,420,608	3,943,776	4,613,838	5,216,480
負債及び正味財産の部合計 :	¥ 3,593,608	¥ 5,081,526	¥ 5,449,188	¥ 5,489,644

第1号議案 平成23年度決算

以上の通りご報告申し上げます。

平成24年 5月 6日

会長 土屋 雅彦



監査報告書

日本プロフェッショナルエンジニア協会監事は、同法人の平成23年度（平成23年4月1日から平成24年3月31日）までの事業報告に関して、理事の業務執行状況および法人の財産状況について、監査を実施しました。

その結果、同法人の事業報告、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表並びに財産目録は適正と認めます。

平成24年 5月 6日

監事 日野 隆



監事 丹下 稔

